

* 何故自分は父母に従っているのだろうか？ (権力方向からスタート)
 → 理由がわからなくとも、父母を理想化、モデル化する方向になる。
 ... オーストリアの考案者

* とりわけ 脱皮

Q1. 宗教の方が信じられるのが固定されて来たのでは？

A. 俗世間で苦しんだ方が自分が自分の精神のために。

Q2. 消滅期限がない権威、って？

A. 現代では社会変動が自明のものではないから、社会が変わっても自分の原動力を覚悟できず人間が大事には、てき。

Q3. 難読とめくって あれこれなりたてい自分を探し、脱皮を繰り返していきと感じ？

A. 少しは外見に反映してはいるのでしようね。

< 集団と権威 >

* プロイト

* 原父殺し ... 権力者である父を妬み、息子たちが父を殺した。(猿人時代頃)
 のら「自分にはあんな父の息子だんだん」と父を殺したことに
 さいはまはたのら考案しようになり、父を神のように祀る。この思考
 と息子たちが共有し、これにより集団ができた。
 ⇒ 原父をモデル化(神格化)し、同一視する。

* デュルケム ... 当時の社会が崩壊しかけていた(フランス革命期)

社会集団そのものが神聖だとして → 個人に権威を付託

⇒ 集団と権威、どちらが先行する？

* 第二反抗期 ... 大人社会と子ども社会のぼんぼ

教師: 大人社会(に属しているから)を神聖とする。

→ 二に生徒の子ども社会が入るとして、二つの社会が衝突

→ デュルケムの論の論の論の問題

* 論理管理型論

* 算 ... 権力・権威の複合体だからなり前かや

例: 陳東軍の将校には、欺惑が國王、てくとそそくとととすらくていた。

* 起防衛 ... 過剰に防衛体制を築くこと。→ 教育の終わりを止らす。

* 得金主義 ... 世の中お金で全て解決するぞい。考案者

* 権威主義 ... 怪しい奴は見張、てい。自分と価値観が一線、人しかつき合えない。

* 精神神経病

* 以前に自分の身の身の危険を感じた経験をしており、そのための過剰反応

* ルーマン: 「世界の意味の複雑さを縮減する」

* 予防策 ... 中和 = 快・充実の経験(遊ばせたり、多少の技術を伴うこと)。
(神経症状態に陥らしてしよう状況にある。てい。母親と一線、なら
乗り込めば?)

* 「真理」と教える際に ... 子ども服従させようは権威的かつかわりのどが悪い？

→ 二水が絶対に正しいと証明できずものは何もない。

* 真理 ... 権威と持つ？

* 可謬性こそが真理を保証する → 消滅、てい。かもしはたいものこそが真理。

例. デルケム主義に反対する批判は「階級身分のせいだ」と言っている。で、
精神分析 「あなたは無意識が言わしめていることだ。」

⇒ 可謬性がたかたか → 疑問ははたかたか

* カリスマ性 ... 少数派影響

* どの主義でもないエリザベス(修正主義 社会主義) ... 例. 資本主義は自明と思わなくて

* 自律

